

1) 2022年度事業報告

1. 各種会議

(1) 総会

①第65回定期総会

日 時 2022年6月16日(木)
議 事 2021年度事業報告
2021年度決算報告および監査報告
2022年度事業計画(案)
2022年度収支予算(案)
役員体制について

(2) 拡大理事会

①第51回拡大理事会

日 時 2022年4月28日(木)
議 事 直近の会館運営状況について
財政問題への対応
第65回定期総会について
その他

②第52回拡大理事会

日 時 2022年6月16日(木)
場 所 神奈川県労働文化センター 6階会議室
議 事 直近の会館運営状況について
運用資金の借り入れについて
第65回総会について、他

③第53回拡大理事会

日 時 2022年6月16日(木) ※総会開催後
議 事 代表理事(理事長、常務理事)の選任について

④第54回拡大理事会

日 時 2022年8月22日(月)
議 事 直近の会館運営状況について
中央労金からの融資が認められなかった件について
今後の財政課題について

⑤第55回拡大理事会

日 時 2022年10月19日(水)
場 所 神奈川県労働文化センター 1階会議室
議 事 直近の会館運営状況について
新規テナント(京急ストアユニオン)の入居について
1階通用口扉交換工事について、他

⑥第56回拡大理事会

日 時 2022年12月7日(水)
場 所 神奈川県労働文化センター 1階会議室
議 事 直近の会館運営状況について
通用口扉追加工事内容について

⑦第57回拡大理事会

日 時 2023年2月9日(木)
場 所 神奈川県労働文化センター 1階会議室
議 事 直近の会館運営状況について
財政問題について、他

3. 消防関係

(1) 自主点検および訓練

毎週末(連続休暇前)、点検簿に基づく点検を自主的に実施、火災事故の未然防止に努めてきた。避難訓練も実施し、非常時の行動、防災意識の高揚を図った。

(2) 法定点検の実施(6月、12月)

消防法に基づく消防用設備の点検を実施。不備箇所については適宜改修

4. 貸会議室(一般社団法人・継続事業)

今期はコロナ禍の影響が薄れ、月毎の前年増減が大きかったものの、通期では利用件数、収入ともほぼ前年並みを確保。但し、会員(労組)は、WEB会議の通例化などで減少、一般はホールでの映画撮影、横浜市によるイベント開催など過去にない内容の利用もあり伸長した。

利用件数および収入 691件(前期比 100.6%) 6,651,270円(同 101.1%)

(内訳)

労働組合(会員) 208件 2,378,920円(前期比 77.2%)

一般 483件 4,272,350円(前期比 121.4%)

5. 賃借関係

(1) 貸事務所(入居状況 2023年3月31日現在)

1階	第1・2会議室	利用開始
2階	U A ゼンセン神奈川県支部	2012年 5月11日
3階	明水工業 第5会議室	2006年 9月30日
4階	JAM 神奈川 第4会議室	1975年 5月 1日 JAM 神奈川専有使用
5階	神奈川交通運輸労働組合 コナカユニオン 明水工業 京急ストアユニオン	2009年 5月21日 2009年 2月 1日 2015年 8月 1日 2022年11月 1日
6階	自動車総連神奈川地協 日産労連神奈川地域本部 第6会議室	2010年 9月 1日 2010年 9月 1日
7階	ホール	

(2) 貸駐車場

3月末時点での賃借（JR、理容協会）駐車場は26台分、入居者転貸契約21台、来客用、文化センター使用の他転貸可能2台となっている。

(3) 分担金

分担金は電気・水道料金で入居団体および文化センターの受益者負担で賄っている。

(4) 設備・営繕関係

開設から長期間経過し、特に引き込み水道管老朽化による水量減少、貯水による塩素濃度減少、館内配管腐食などの課題を抱えていた。そこで、前期よりとりくみを開始し、本館直結と館内の水道設備一新を行い、環境改善を図った。一方、この投資額は約1900万円となり、センター財政への影響も大きかった。

(5) 財政課題について

これまで前期の安全対策を中心としたエレベーター設備更新、今期の水道設備工事実施、などの大型投資を相次ぎ行ってきた。これらに加え、老朽化した館内設備の更新、天井照明のLED化、環境改善への対応、水光費等運営経費の上昇など、設備営繕にかかる課題が多くあり、今後の財政への影響が避けられない。